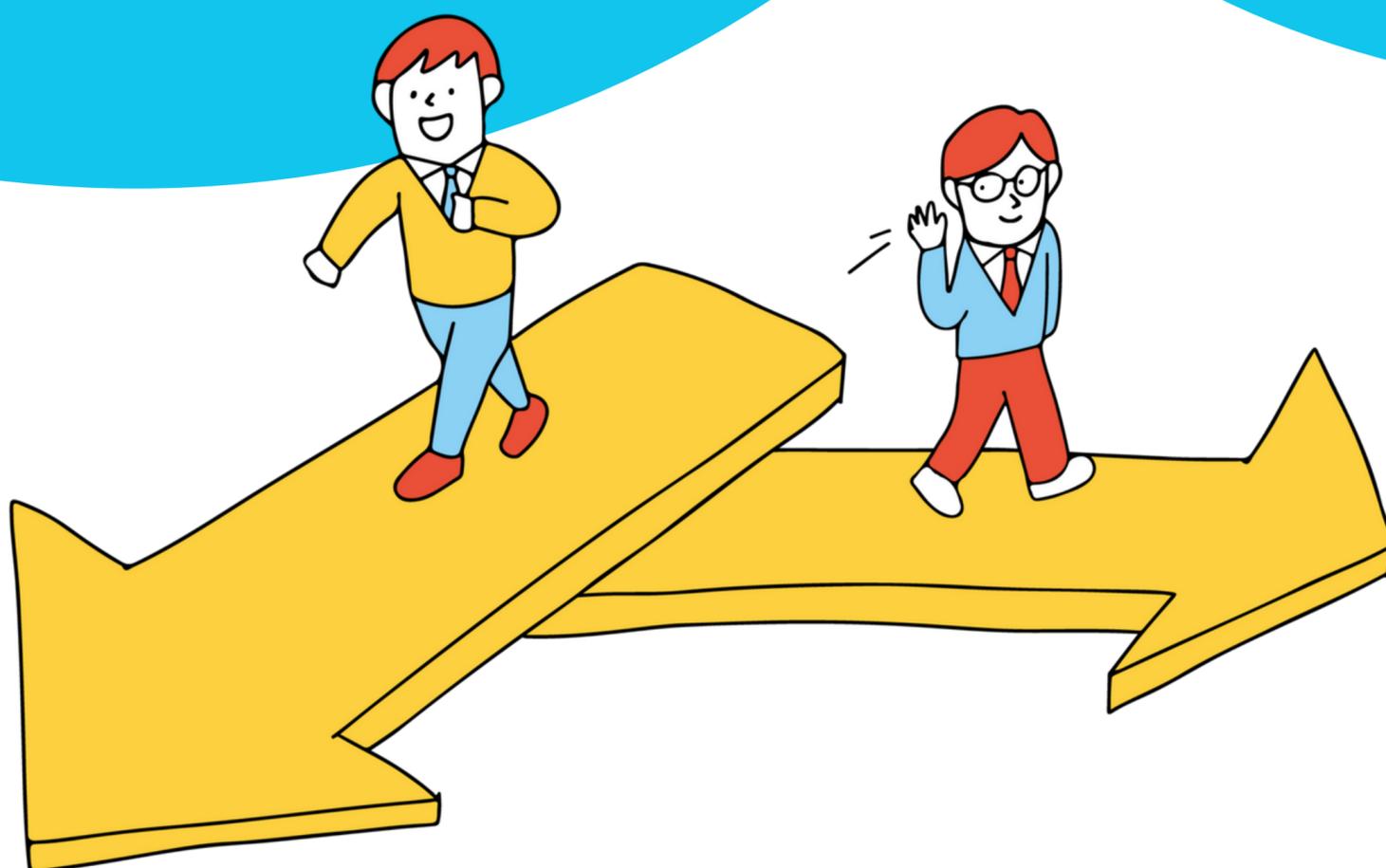


内部進学希望の方も！

他大学進学希望の方も！

／将来の選択肢が広がる／

日本大学付属生必見 知っておいてほしいこと



東京個別指導学院
関西個別指導学院

はじめに

日本大学は、
16学部86学科がある日本最大級規模の総合大学です。

学習環境がよく、大学としての教育ノウハウや
就職支援に関する資料も豊富にそろっているため、
「日本大学に進学したい!」と考える
高校3年生は、毎年多くいらっしゃいます。

一般的な高校生が日本大学に進学するには、
「一般選抜」または「学校推薦型選抜」「総合型選抜」
で合格するしかないので、
日本大学付属校にお通いのみなさまには
「内部進学」という選択肢があり、
ほかの学校はない大きな魅力の1つです。

そんな魅力を持つ学校に通っているからこそ、
内部進学する・しないに関わらず、
やっておいてほしいことが2つあります。

- ① 評定をしっかりとっておく
- ② 基礎学力到達テストの対策は早めに始める

その理由をこれからお伝えします。
この冊子が今後のあなたの勉強の
一助になれば幸いです。

※短期大学部、通信教育部を除く
※掲載されている情報は作成時点での最新情報です。
※詳細は各HPでご確認ください。

目次

第1章

まずは知ろう！

内部進学の基本知識

- 内部進学の方法について 04
 - ① 基礎学力選抜
 - ② 付属特別選抜
 - ③ 国公立併願方式

- 通学校の教育方針を確認しておこう 06

COLUMN 日本大学付属校は何校あるの？

第2章

今からやっておくべき大切な2つのこと

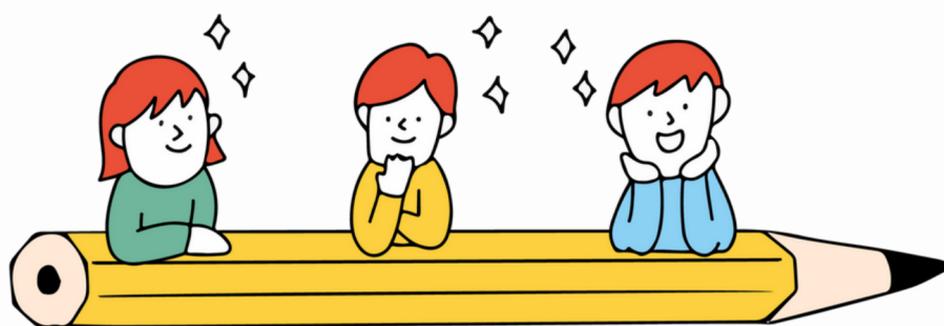
- 評定をしっかりとっておくこと 08

COLUMN 指定校推薦って何？

- 基礎学力到達度テスト対策を早めに始めること 10

COLUMN 標準化得点って何？

- 大切なのは日々の学習 14



目次

第3章 高1・2ですべき対策

- 定期テストの点数をしっかりと取ろう！ 15

COLUMN 予習のメリットと効果が高い科目

- 予習中心の具体的な学習法 17

第4章 高3ですべき対策

- 目標とする学部・学科を決める 24

- 標準化得点を確認し、
目標点を明確にする 25

- 過去問題などを使って対策をする 26

- あとがき 27



第1章 内部進学の基本知識

内部進学の方法について

「内部進学」は、進学の条件や方法は付属校によってさまざまです。

日本大学付属生が日本大学へ進学するための方法は、大きくわけて3つあります。

基礎学力
選抜

付属特別
選抜

国公立
併願方式

基礎学力 選抜

基礎学力到達度テストの2年次と3年次4月・9月の合計3回のテスト結果をベースにして、希望学部への内部進学可否が決まる制度です。進学希望者の枠が大きいことから、日本大学への内部進学において、もっとも利用されています。

高1・4月も実施あり
※受験必須だが成績は利用しない

高2
4月

+

高3
4月

+

高3
9月

合計3回の基礎学力到達度テスト結果をもとに
内部進学の合否が決定！

第1章 内部進学の基本知識

内部進学の方法について

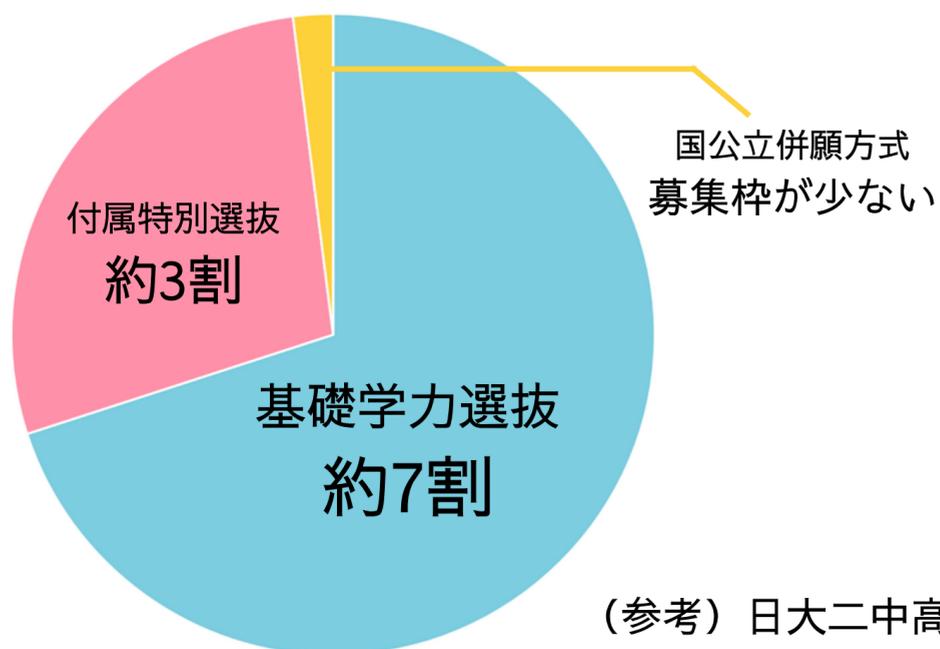
付属特別 選抜

高校内での推薦会議を経て、高校3か年の学内成績（評定）と面接・実技等によって、学部・学科ごとに評価される制度です。付属推薦枠全体の3割程度の募集となっており、実施しない学部・学科もあります。



国公立 併願方式

基礎学力到達度テストの順位によって希望の学部・学科に推薦される制度で、国公立大学のみ併願が可能です。国公立大学が不合格だった場合には、必ず推薦された日本大学の学部・学科に進学する必要があります。募集枠は少なく、実施しない学部・学科もあります。



(参考) 日大二中高・公式サイト

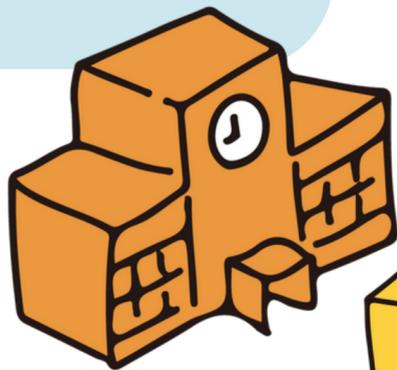
このほかに、3つの方式で募集人員に達しなかった学部・学科が、**追加募集**を実施する場合があります。追加募集では「基礎学力選抜」と同様に、基礎学力到達度テストの結果が重視されます。

第1章 内部進学の基本知識

通学校の教育方針を確認しておこう

同じ「日本大学付属校」であっても、学校によって教育方針は異なります。

内部進学を前提とした
学習カリキュラム



難関大学への
進学を前提とした
学習カリキュラム



日本大学内部進学対策への取り組み具合が異なる！
目指す進路によっては注意が必要

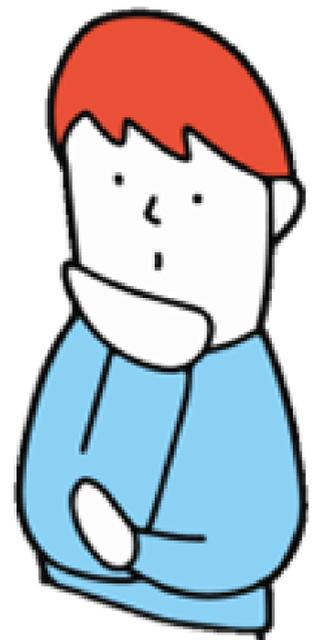
あなたが行きたい進路と、学校・コースの方針が一緒であればいいのですが、

外部か内部かも決めていないから並行して考えたい

そもそも学校・コースの方針と自分の希望進路が異なる

という方は、希望の進路に合わせた対策が必要になります。

また、学校・コースの方針と自分の希望進路が一緒であったとしても、「日本大学付属校の全生徒が希望する日本大学の学部・学科に進学できる」わけではないので、しっかり準備をしておくことは重要です。



第1章 内部進学の基本知識

COLUMN

日本大学付属校って何校あるの？

付属中学・高校は**全国に26校**。付属校としても日本最大規模の数を誇ります。それぞれの学校に特色や独自性があり、各学校にて大学と連携した教育が受けられるのが魅力です。

日本大学高等学校・中学校

日本大学櫻丘高等学校

日本大学鶴ヶ丘高等学校

日本大学明誠高等学校

日本大学山形高等学校

日本大学習志野高等学校

日本大学東北高等学校

日本大学第一高等学校・中学校

日本大学第二高等学校・中学校

日本大学第三高等学校・中学校

大垣日本大学高等学校

日本大学豊山女子高等学校・中学校

千葉日本大学第一高等学校・中学校

土浦日本大学高等学校

岩瀬日本大学高等学校

土浦日本大学中等教育学校

宮崎日本大学高等学校・中学校

佐野日本大学高等学校

日本大学藤沢高等学校・中学校

日本大学豊山高等学校・中学校

日本大学三島高等学校・中学校

佐野日本大学中等教育学校

長崎日本大学高等学校・中学校

長野日本大学高等学校・中学校

札幌日本大学高等学校・中学校

目黒日本大学高等学校・中学校



第2章 今からやっておくべき 大切な2つのこと

評定をしっかりと取っておく

基礎学力到達度テストの対策は 早めに始める

評定をとっておいたほうが良い理由

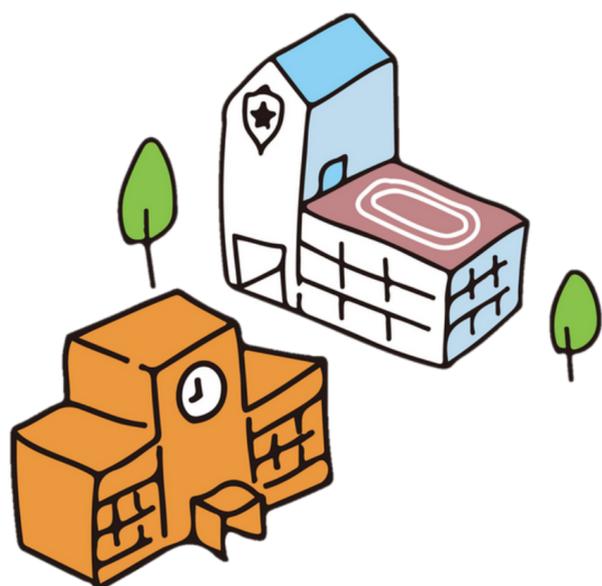
1 付属特別選抜が狙えるから

高校3年生の9月以降に、各付属校に対して各学部の基準（5段階評定平均値など）と人数枠が提示されます。高校3か年の校内の成績がもとになるので、選択幅を広げるためにも評定はしっかりと取っておきましょう。



2 指定校推薦が狙えるから

日本大学の付属校であっても、他大学から指定校推薦の依頼を受けているため、推薦枠を持っています。どの大学・学部から指定校がきているのか、その条件はどうかは、学校によって異なるため、興味のある方は学校の先生に聞いてみることをおすすめします。



第2章 今からやっておくべき 大切な2つのこと

COLUMN

指定校推薦って何？

学校推薦型選抜と呼ばれる入試方法の一つで、高校と大学の信頼関係で成り立っている制度です。各大学・学部が高校に与える推薦枠は、1校につき1～3人ほどになることが多いです。

出願条件として、全体の学習成績の状況（いわゆる「評定平均」）が設定されることが多いです。それ以外にも、「欠席・遅刻の日数が規定日数以下であること」など生活面の条件や、「英検○級以上」「スコア○点以上」など資格・検定試験を出願条件に加えている大学もあります。

出願条件は、大学・学部・学科によって異なりますので、直前になって慌てないように、準備を進めておきましょう。

評定平均
足りてる？

休みすぎて
ないかな...



英検取得...
できてない...!!

第2章 今からやっておくべき大切な2つのこと

基礎学力到達度テストの対策を早めに始めたほうがいい理由

1

高2・4月テストから内部進学選考に使用されるから

2

出題範囲が広いから

3

標準化得点で争うから

1 高2・4月テストから内部進学選考に使用されるから

基礎学力到達度テストは高2の4月、高3の4月と9月に実施されます。内部進学選考における英数国の割合は以下の通りです。

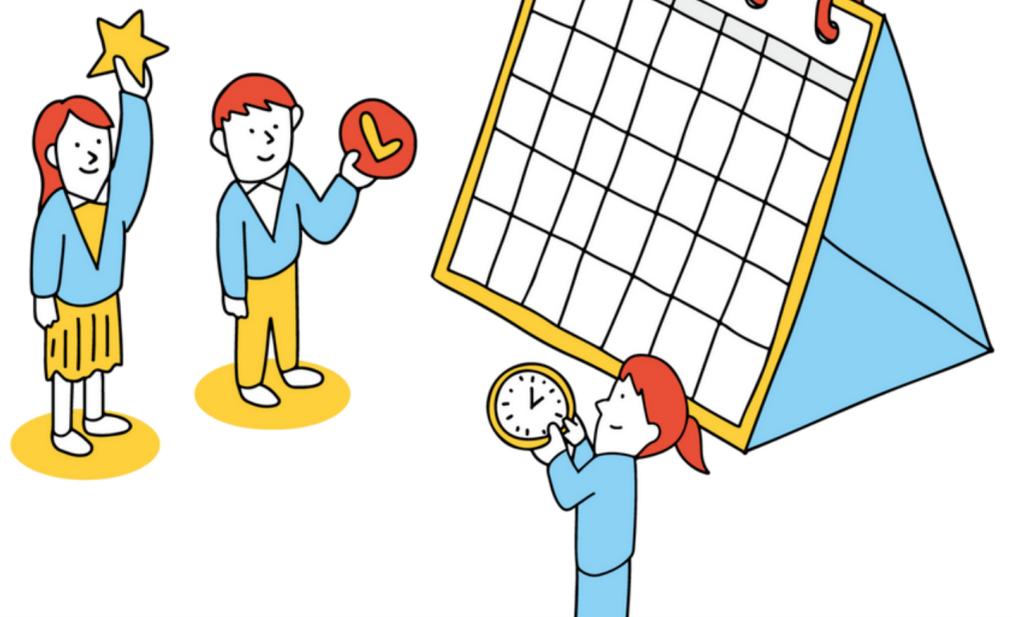
高2・4月
20%

高3・4月
20%

高3・9月
60%

※選択科目は100%

20%とはいえ、高2の4月から選考の対象となるので、高校1年生から意識して学習しておきましょう。



第2章 今からやっておくべき大切な2つのこと

基礎学力到達度テストの対策を早めに始めたほうがいい理由

2 出題範囲が広いから

高2
4月

高3
4月

英語・数学・国語▶3教科

高3
9月

英語・数学・国語・選択科目▶4教科



理系志望なキミも...
古典を解かなければならない！

文系志望なキミも...
数学を解かなければならない！



数学が苦手だから文系へ進もうと思った

という高校生もいらっしゃるかもしれませんが、英語・数学・国語は必須となるので、高校1年生から「苦手教科を作らない」ことが大切です。

第2章 今からやっておくべき大切な2つのこと

基礎学力到達度テストの対策を早めに始めたほうがいい理由

3 標準化得点で争うから

ちょっと待った

標準化得点って...

何か知らないです...!!!



COLUMN

標準化得点って何？

標準化得点とは、それぞれの受験生の素点と全体の平均点の差を、標準偏差を単位として表したものです。受験生の科目の平均を50になるように補正し、科目間における問題の難易度を調整して数値を算出します。

母集団の中での位置づけが数値で示されているので、テストを受けた集団の中で自分がどれくらいの位置にいるかがわかるものになっています。

日本大学に進学するための標準化得点は、学部・学科によって異なりますので、希望の学部・学科に進学するためには「基礎学力到達度テストでどのくらいの標準化得点をとればいいのか？」「受験生の中で何番目に入ればいいのか？」など、学校の先生に確認しておきましょう。

第2章 今からやっておくべき大切な2つのこと

基礎学力到達度テストの対策を早めに始めたほうがいい理由

\では、改めて.../

3 標準化得点で争うから

基礎学力選抜は、「総合得点」ではなく「標準化得点」で争う方式です。

標準化得点

- △ 苦手な教科があると順位を大きく下げってしまう可能性がある...
- ◎ 全体的にまんべんなく点数を取る！
苦手を作らず基礎を固めておこう

総合得点

一般的な国公立大学や私立大学は、「総合得点」で勝負をするため、得意な入試科目があると有利になる選抜方式を選ぶことも可能。
例えば、英語が得意だと英語で点数を稼げるため、英語の配点が大きい入試は有利に受験することができる。



第2章 今からやっておくべき大切な2つのこと

大切なのは日々の学習

ここまで、

- ① 評定をしっかりとっておくこと
- ② 基礎学力到達度テストの対策は早めに始めておくこと

が大切だという話をしてきました。

とはいえ、ガツガツ勉強することを進めているわけではありません。

日々の学校の勉強をしっかりとやることで、苦手科目・分野を作らず、**基礎学力**を身につけてほしいと思っています。

日本大学付属校に入学したからこそ、部活や学校生活を全力で楽しんでほしい、だけど、勉強もおろそかにせずに基礎学力をつけるための努力は忘れずにしてほしいのです。

日々の学習を積み上げることが、評定にもつながり、基礎学力到達度テストの得点にもつながります。

もし、今「テスト直前しか勉強しない」

「苦手科目があるけど目をつぶっている」
ようであれば、まずは英数国の3教科から日々の学習をしっかりと取り組むようにしましょう。



第3章 高1・2ですべき対策

定期テストの点をしっかり取ろう！

高1・2生はとにかく
定期テストの点数を
しっかり取ること
を意識しましょう。



定期テストを目標に勉強することで基礎学力を身につけることが目的です。高2の4月になると基礎学力到達テストがありますので、そこに向けた準備もしておきましょう。

定期テストを目標に基礎学力を身につけるためには、「予習中心」の学習法に切り替えると効果的です。

「予習中心」の学習法

- ① 学習計画を立てる
- ② 予習を行う
- ③ 学校の授業を受ける
- ④ 復習を行う
- ⑤ テスト勉強（演習）を行う



第3章 高1・2ですべき対策

COLUMN

予習のメリットと効果が高い科目

予習 メリット

授業内容を
きちんと理解できるようになること

- 人の脳は思い出す回数が増えるほど、記憶にも定着しやすい！
- 予習をすれば、授業が復習の時間になる！

理解が深まり
効率よく学習できる！

英語

予習するかしないかで
授業の理解度が大きく異なる
必ず予習しましょう！

数学

積み上げの科目なので
先取り学習が既習単元の復習にも
つながる◎
授業の理解度UPに！

国語

事前に本文を読んで
内容理解をしておくこと
効果的です。

理/社

復習のほうが効果的◎
予習では、重要な用語を
頭に入れておきましょう！

第3章 高1・2ですべき対策

予習中心の具体的な学習法

定期テストでよい点数を取るために、
日々の勉強をテスト勉強にリンクさせるのが効果的です。
予習中心の具体的な勉強法を次からご紹介します。

1

学習計画を立てる

まずは、予習・復習などの学習を進めるにあたっての計画を立てましょう。

具体的な目標を立てる

過去の結果を振り返り、
得意・不得意な分野を洗い出す

次回のテスト範囲を予想して、
学習する単元や項目を書き出しておく

書き出したものを1日単位で割り振っていく

計画通りに進まなかったときのために
予備日を入れておく

第3章 高1・2ですべき対策

予習中心の具体的な学習法

2

予習する

予習の目的は、

△ 単元の内容を完全に理解すること

◎ その単元で自分のわからない部分をはっきりさせること



予習ノートを作ろう！

予習では、学校の教科書を利用して「予習ノート」をつくるのがオススメ！

英語

- 教科書の本文を書き写して日本語訳
- 必要に応じてS・V・O・Cもふる
- 辞書で調べた単語は意味をメモする
- 文法などでわからないところがあればメモしておく

数学

- 基本的な公式や定理と、その例題を読みながらノートに書き写す
- 教科書の練習問題を解いてみる
- ★ 計算過程も省略せずにノートに書いておくのがポイント

予習ノートはきれいに作ろうとせず、自分が読んでわかるくらいにとどめておくこと、あとで追記できるようにたっぷりと余白を残して作ることがポイントです。

第3章 高1・2ですべき対策

予習中心の具体的な学習法

3

学校の授業で
わからなかったところを解決！

作った予習ノートを持って
学校の授業を受けます！



授業の受け方ポイント

- 予習してわからなかったところを先生が解説していれば予習ノートにメモ
- 解決しなければ、授業後に先生に直接質問して解消
- 板書している内容だけでなく、口頭で話していた内容にも重要な内容が含まれていることも...！

これは大事な部分で...

重要なポイントなんだけど...

といった先生の言葉を聞き逃さず、
ノートに記録するようにしましょう。



第3章 高1・2ですべき対策

予習中心の具体的な学習法

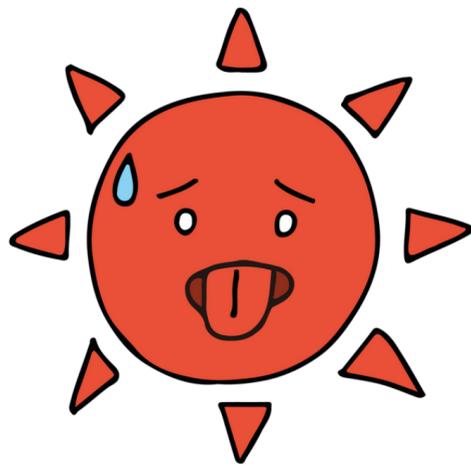
4

復習して、授業内容を定着！

学校の授業を受けたら、できるだけその日のうちに（遅くともその週の週末までに）授業の復習をします。

予習内容や授業で教わった内容をもとに「復習ノート」にまとめたり、学校で配布されている問題集を解いたりして、知識や解き方を定着させていきましょう。

とっても大変ですが....
少しずつ習慣化していきましょう！



第3章 高1・2ですべき対策

予習中心の具体的な学習法

5

いざ、テスト勉強！

遅くともテストの **2週間前** になったら
いよいよテスト対策に本腰を入れましょう！

.....
といっても、日頃から予習復習ができていれば、そこまで
気負わなくて大丈夫！◎

これまで勉強してきた**英単語や漢字などの暗記がしっかり
定着しているかの確認**と、**予習や復習を通して苦手だと感
じている部分の演習**を中心に進めていきましょう。

知識のインプットは日々の予習・復習でしておけば、テス
ト期間中は演習にたっぷり時間を割くことができ、テス
ト期間に暗記から始めている人との差が大きく広がり、テ
ストの点数アップにもつながります。

ノートを見返しながらテスト対策をすると、自分のつまず
きやすいところや自分がどのような誤答をしやすいのかが
わかります。また、学校の先生が授業で強調したところも
思い出せるので、効率的にテスト対策ができるのです。

テスト期間に入ったときにすでに基本や下地ができている
状態でテスト勉強に臨むと、精神的にも気楽ですし、
演習や苦手なところに時間を割く余裕もうまれます。

第3章 高1・2ですべき対策

予習中心の具体的な学習法

5

いざ、テスト勉強！

定期テスト直前に無理して勉強することがなくなるだけでなく、定期テストの成績アップや、その先の受験の勉強にもつながっていくのが、この**予習中心勉強法**です。

「基礎学力到達度テスト」や「大学入学共通テスト」では、出題される問題の多くが高校1・2年で勉強する範囲です。

そのため、高校1年のうちから学習内容を定着させておけば、日々の勉強が受験勉強に直結して、3年生になり慌てて勉強し直す必要がなくなります。

また、成績評価につながる定期テストで良い点数を積み重ねておくと、付属推薦選抜や指定校推薦の対策にもつながります。

勉強のやり方を変えて、成績アップを果たした高校生はたくさんいます。学校生活をより充実させるためにも、将来につながる勉強をするためにも、ぜひ予習中心の勉強法を取り入れてみてください。



第4章 高3ですべき対策

内部進学するにしても外部にでるにしても「**志望するところに進学できるように対策をすすめる**」ことが大切です。

目標を明確にする

現状を確認し
目標に届くための計画を立てる

計画に沿って対策を進める

この一連の流れは、内部進学でもあっても他大学受験でも変わりません。

今回は、「**基礎学力選抜**」で内部進学をしたい方の具体的な進め方をご紹介します。



第4章 高3ですべき対策

目標とする学部・学科を決める

志望とする学部が決まらないと...



- ☹️ 何をどのくらいがんばればいいのかイメージがつかない
- ☹️ イメージができないとやる気も上がりにくい
- ☹️ 面倒なことはつい後回しになりがちに
- ☹️ やるべきことが具体的にわからないため、いざ机に向かってもなかなか勉強できない

「とりあえずがんばろう」「順位があがったら学部を考えよう」では、なかなか成績は上がらないものです。勉強を進めていく中で、**志望の学部が変わっても大丈夫**なので、まずはあなた「進学したい」と思える学部・学科を決めましょう。

将来の夢に合わせて
学部・学科を
調べてみたり...

実際に大学を見に行って
自分に合うか
確かめてみたり...

学校で各学部の説明会や
学部見学がある場合は
積極的に参加しよう！



第4章 高3ですべき対策

標準化得点を確認し、目標点を明確にする

＼目標の学部・学科が決まったら！／

その学部・学科の標準化得点を必ず確認し、
基礎学力到達度テストで何点とればいいのか
目標点を算出しよう！

過去のテスト結果などから、
おおよその目標点数を計算することができます。
1人で算出するのが難しいようであれば、
学校の先生や塾の先生に相談してみましょう。

目標点数がわかったら、
それを**各科目で割り振ろう**！

過去の結果を見ると文系の方は数学で、
理系の方は国語で差がつきやすい傾向があります。
得意・不得意は1人ひとり異なりますので、
自分自身に合わせて各科目の目標点を決めましょう。

基礎学力到達度テストは、
平均点により標準化得点も変わってきますので、
可能な限り高得点を取るように
目標を立てておくことをおすすめします。



第4章 高3ですべき対策

過去問題などを用いて対策をする

今の段階で苦手だとわかっている分野や未学習の分野があれば、そこから学習しましょう。

過去問題を解いている中で、学習の穴がでてきたときは、その分野の復習を実施。目標点を獲得できればいいので、難しすぎる問題はできなくてもOKです。マークする時間も含めて「制限時間内」に「正答する」ことを意識し、目標点が取れるまで演習しましょう。

「制限時間あり」で過去問題を解いた時、目標点に届かない場合は、一度「制限時間なし」で問題を解いてみましょう。制限時間なしでも目標点が取れない場合は、「どこで間違えているのか」「その原因はなにか」を確認し、復習を行うようにしてください。

制限時間なしで目標点が取れた場合は、得点力の強化に力をいれていきましょう。時間配分の見直しをして、制限時間内にとれるよう演習を行いきましょう。

また、過去問題は古い年度から進めるとよいでしょう。次第に学力や得点力をつけていき、「最新の過去問題で合格点をとれる状態」になれば、自信を持ってテストに挑めます。

基礎学力到達度テストは、問題数が多く、解くスピードも重要になります。

しっかりと対策をして、めざす進路を勝ち取りましょう！



さいごに

内部進学をするにしても、他大学受験をするにしても、志望する大学・学部・学科別に、やるべき学習の総量はおおよそ決まっています。だからこそ早く準備を始めたほうが、日々やらなければならない学習内容や量は少なくなりますし、しっかりと成績をとっておくことで「推薦」などの選択肢も増えてきます。

みんなががんばるタイミングで同じように学習したとすると、相対的な順位はなかなか上がりません。また、スタートが遅いほど学習の到達度は低くなるため、進路の選択幅も狭まりがちに…。

せっかく日本大学付属の学校に在籍しているからこそ、高校生活を充実させながら、将来の選択幅が広がるように、基礎学力はしっかりと身につけておきましょう。

定期テストを1つの目標としながら、日々の学習を大切にすることは「評定をしっかりと取ること」になり、「基礎学力到達度テストの対策」にもつながります。

日々の学習を大切にし、少しずつ基礎学力を積みあげていってください。

あなたの将来の進路選択が、豊かなものになることを心から祈っています。

内部進学希望の方も！

他大学進学希望の方も！

／ 将来の選択肢が広がる ／

日本大学付属生必見
知っておいてほしいこと

東京個別指導学院・関西個別指導学院
公式サイト

<https://www.kobetsu.co.jp/>

© 2024 (株) 東京個別指導学院